

## 2023 年度活動実績（2024 年 3 月末現在）

### 1. 学内における教育啓発活動

川崎医科大学総合医療センターの医療従事者や職員に対する教育啓発活動の一環として、①二次救命処置（ICLS コース）を、総合診療医の育成として、初期臨床研修医のための救急科研修の充実のために、②Emergency Room Conference（及び Week End conference）を、それ以外にも初期臨床研修医の要望もあり、③症例の振り返りとして開催しています。

- ① 二次救命処置（ICLS コース）：(羽井佐 実；川崎医療短期大学 医療介護福祉学科特任教授)  
 (森 仁；川崎医科大学 神経内科学特任准教授)  
 (安永 雅；川崎医科大学 リハビリテーション医学講師)

	コース名	会場	日程	C D	インストラクター	担当世話人	受講者
1	一般 ICLS コース	川崎医科大学 総合医療センター	R5. 8/19 (土)	安永 雅	11	羽井佐 実 (家永慎一郎)	6
2	研修医 ICLS コース	川崎医科大学 総合医療センター	R5. 11/12 (日)	森 仁	10	安永 雅 (家永慎一郎)	6
3	研修医 ICLS コース	川崎医科大学 総合医療センター	R5. 12/17 (日)	家永慎一郎	10	家永慎一郎 (森 仁)	6

- ② Emergency Room Conference：◎は Week End Conference を兼ねる

	日程	会場	指導医	演題	受講者
1	R5. 5/13 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「診療の考え方」	12
2	R5. 10/14 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「症例の振り返り」	10
3	R5. 11/25 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「CPA 時の対応について」	10
4	R6/1/6 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「症例の振り返り」	7
5	R6. 3/9 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	猶本 良夫	◎「医事紛争に対する考え方」	12

- ③ 研修医ミニレクチャー：随時開催（研修医の要望）、救急外来での少人数指導分は除く

	日程	会場	指導医	演題	受講者
1	R5. 10/28 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「振り返り」	3
2	R5. 12/9 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「振り返り」	3

3	R6. 2/10 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「振り返り」	2
4	R6. 2/17 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「振り返り」	3
5	R6. 3/9 (土)	川崎医科大学 総合医療センター	家永慎一郎	「振り返り」	3

## 2. 学外における教育啓発活動

県北中山間地域における ICLS や教育セミナーは、昨年度同様に新型コロナウイルス感染は懸念されたものの、高梁医師会との共催で開催することとなり下記のとおり準備を進めていましたが、講師の体調不良で中止となっています。

また、岡山市消防局救急課や県内消防局・本部から救急救命士への指導について要請があり、①教育セミナー（救急症例検討会）を院内で開催しています。

### ① 教育セミナー（17：30～18：45）：救急症例検討会

	通算	地域	日程	会場	講師	演題	参加人数
-	第-回	高梁	R5. 10/24 (火)	高梁国際ホテル	太田 博明 (川崎医科大学)	「人生晩年の健康格差は骨粗鬆化が契機となる」	-
1	第 38 回	県南東部 消防本部	R5. 11/29 (水)	川崎医科大学 総合医療センター 川崎祐宣記念ホール	家永慎一郎 (川崎医科大学)	「だろろう」から「かもしれない」へ ～搬送症例から学ぶ観察の重要性～	34

中止

## 3. 学外における活動

家永特任准教授は、災害派遣医療チーム（DMAT）において隊員育成研修の講師も務めており、岡山県はもとより、兵庫県・高知県・香川県へも参加しています。更に今年度は「大規模地震時医療活動訓練」に岡山県代表として参加しています。

また、1/1 に発生した令和 6 年能登半島地震に伴い、厚生労働省の要請で、岡山県の DMAT 隊員出動要請を受けて、被害が最も甚大であった石川県珠洲市の調整本部で統括役として、1/11-18 と 1/27-2/3 の 2 回、医療支援をしています。